

平成26年2月10日開会

平成25年度第11回教育委員会定例会会議録

垂水市教育委員会

議決事項

件名	提案理由	審議の状況	採決の次第
報告第1号 垂水中央運動公園施設のあり方検討委員会提言書について	垂水中央運動公園施設のあり方検討委員会から市長に提言書が提出されたことから、その内容について報告するものである。	特記事項なし	
議案第3号 垂水市社会教育関係表彰規程の一部改正について	体育功労者などは市長名で表彰しており、本表彰も市長名での表彰に改正しようとするものである。	特記事項なし	承認
議案第4号 垂水市文化財の指定について	垂水市無形民俗文化財として指定することで、保護し後世へ伝えようとするものである。	特記事項なし	承認
議案第5号 平成26年度当初予算案についての市長への意見申出について	平成26年度当初予算案の作成について、差し支えない旨回答しようとするものである。	特記事項なし	承認

平成25年度第11回教育委員会定例会出席者

日時及び場所	出席者	
<p>平成26年2月10日（月）</p> <p>午後2時00分</p> <p>↓</p> <p>午後4時30分</p> <p>小会議室</p>	<p>教育委員長 野村 繼 治</p> <p>教育委員 中谷 いつみ</p> <p>教育委員 葛迫 幸平</p> <p>教 育 長 長濱 重光</p>	<p>教育総務課長 川畑 千歳</p> <p>学校教育課長 牧 浩 寿</p> <p>社会教育課長 瀬角 龍平</p>

会 議 要 旨

1 開 会

定刻、定足数に達しており、平成25年度第11回教育委員会定例会を開会した。
報告第1号と議案第5号の2件は非公開で審議する旨、委員長から発議があり、全会
一致で議決された。

2 平成25年度第10回教育委員会定例会会議録の承認

承認

3 委員並びに教育長及び課長報告

4 議 事

報告第 1 号 垂水中央運動公園施設のあり方検討委員会提言書について

議案第 3 号 垂水市社会教育関係表彰規程の一部改正について

議案第 4 号 垂水市文化財の指定について

議案第 5 号 平成 26 年度当初予算案についての市長への意見申出について

5 その他

スポーツ推進計画の策定について（経過報告）

平成26年度当初予算案についての市長への意見申出について

6 閉 会

<p>3 報 告</p>	<p>委員並びに教育長及び課長報告</p>
<p>委員長</p>	<p>教育委員、教育長及び各課長の報告に入る。</p>
<p>委員長</p>	<p>1月12日、森の駅たるみずで開催された第1回和田英作・和田香苗絵画コンクール開場式・表彰式に出席した。盛大で、内容のあるものであった。市内の小・中学校から549点の応募があり、102点が入選した。作品を堪能させていただいた。葛迫委員の労を労いたい。</p> <p>1月24日、垂水小学校の特別活動の研究公開に出席した。市の研究協力校の指定を受けて2年かけての研究発表と1年生・6年生の公開授業が行われた。1年生の議題「6年生ありがとう大作戦」が和ませる内容で良かった。大隅地区の研究協力校としての道徳の教育がベースにあると聞き、実践の蓄積が感じられた。子ども達の一生懸命さ、特に1年生が方向性や問題意識を持って皆で気持ちを合わせていこうという姿に驚きと感銘を受けた。あのような学習体験を経験した子ども達は、将来に必ずや主体的で責任感のある思いやりのある大人として、たくましく成長していくと強く感じた。</p>
<p>中谷委員</p>	<p>受験生を持つ親として、中学3年生になった4月から、受験に向けた先生方の準備が始まっていたと今、感じている。受験に向けた心構えのプリント配布や、全教師が対応してくださったことに感謝している。</p> <p>昨年末に中学校の保護者から、「中学校3年間、学校外で頑張ってきた姿をきちんと内申書に書いてもらいたい」との相談を受けた。私は「勇気を持って担任と連絡をとり、話したら良い」とアドバイスしたら、先日、その保護者から「背中を押してもらったおかげで特待をとれた」と喜んで、お礼を言われた。私の子どもは、今、受験の最中である。今まで頑張ってきたことを力にして、堂々と試験会場に入ってくれたものと思う。学校で英検等を受けた生徒は、その体験が今、力になっていると思う。</p> <p>私立高校の受験生を引率した垂水中央中の先生から、「他中学校の先生から『垂水中央中の生徒は挨拶が良い』と褒められた。垂水中央中の教師で良かった」と聞き、私も嬉しくなった。</p> <p>卒業に当たり、給食費や卒業アルバム代等の諸費用の未納があると聞いている。卒業式も出席しないという保護者もいると聞く。当たり前のことが当たり前にできていない家庭がある。学校と家庭が連絡を取り合って、子ども達が育っていける環境づくりを支えていきたいと思った。</p>
<p>葛迫委員</p>	<p>垂水小学校の特別活動（学級活動）研究公開では、一人ひとりの意見が尊重され、平等な目線で、子ども達がいきいきとしている良い教育環境を見せていただいた。随所に「折り合い」という言葉が見受けられた。意見を出し合って「折り合い」を見つけて、自分たちのやりたいことを決めていくという教育現場を、感謝しながら見た。牧学校教育課長が話した「聞く力は発表する力。教えて教えて学んでください」という指導法に納得した。こういう学校環境は、いじめや不登校、偏差値を巡る学校教育の危機には繋がってこないのではと思った。今後も、もっと学校現場に足を運び</p>

葛迫委員	たい。 1月26日の第1回和田コン・ギャラリートークには約80人の参加があった。頭書は1時間くらいの予定が、「全作品を解説して欲しい」という参加者の意見を取り入れて進行したら、約2時間という長時間のギャラリートークになった。参加した皆さんが慣れない中では、鑑賞者参加型で良かったが、時間設定が今後の課題であり、90分が限度かもしれないと思った。
教育長	今朝の南日本新聞に垂水島津の佐土原入城410年イベントの記事が載っていた。宮崎市長以下約50名が来垂して2月8日土曜日は前夜祭が催され、9日日曜日には垂水小学校体育館での出発式や垂水島津家墓地墓参り、市街地の武者行列が行われた。垂水小学校には子ども達をはじめ多くの市民が来校し、子ども達は今回の行事を通じて、垂水島津家のことや宮崎との関係を学び、又、武者行列の見学ができて良かった。垂水島津家の第2代城主・島津以久が徳川家康から3万石の領地を賜り、初代佐土原藩主となった縁を宮崎市は大事にしている。本市の現状はどうであるかと考えた。この歴史を垂水の子供達や市民がもっと学習しながら、交流を深めることが必要であると強く感じた。今後、何ができるか模索しながら対応していきたい。今日、尾脇垂水市長は宮崎市内の武者行列に参加しており、私は明日、宮崎市で開催される入城の儀・式典に参加する。
委員長	今年が初めての取り組みか。
教育長	10年に1回の開催で、今年が3回目で、9日は福山町でも武者行列が行われ、昼食が振る舞われた。垂水市街地では多くの人が武者行列を拍手で出迎え、参加者は喜んでいて、尾脇垂水市長は島津以久公を務められた。今回の行事から住民が主体になった実行委員会が主催されている。佐土原町が宮崎市と合併して初めてのイベントということで、今日は、宮崎市街地の橘通りでも武者行列が行われる。
教育総務課長 学校教育課長 社会教育課長	1月11日から2月10日までの主な行事等について報告。併せて、3月17日までの予定についてお知らせした。
4 議 事	議案第3号
社会教育課長	垂水市社会教育関係表彰規程の一部改正について 体育功労者などは市長名で表彰しており、本表彰も市長名での表彰に改正しようとするものであることを説明。
中谷委員	社会教育委員会のメンバー構成はどのようになっているか。
社会教育課長	学校教育及び社会教育の関係者など20人以内で委員を置くとされ、現在、17人の委員で構成されている。

委員長	異議がないようなので、議案第3号は承認された。
	議案第4号 垂水市文化財の指定について
社会教育課長	市文化財保護審議会から、民俗文化財「八丁杵」と「大野原棒踊り」を垂水市指定無形民俗文化財として指定することについて適当であるとの答申を得たので、指定しようとするものであることを説明。
中谷委員	「八丁杵」を初めて見聞きした人はどこの地域のものかわからない。どこの地域の民俗文化財か。
社会教育課長	原田振興会である。市文化財に指定している「おろごめ」も地域名を付けずに指定している。
委員長	「大野原棒踊り」の説明で、「近年では鹿児島大学の学生の伝承という、新しい形での継承」とあったが、説明していただきたい。
社会教育課長	大野原地区には鹿児島大学の演習林があり、勉強にきている学生との交流があることから、踊りの継承に一役買っていたらいい。
教育長	昨秋は、鹿児島大学の学園祭でも「大野原棒踊り」を披露している。
社会教育課長	平成26年度九州地区公民館経営研究大会でも発表の要請がきている。
委員長	異議がないようなので、議案第4号は承認された。
	報告第1号 垂水中央運動公園施設のあり方検討委員会提言書について (非公開)
	議案第5号 平成26年度当初予算案についての市長への意見申出について (非公開)
5 その他	1 スポーツ推進計画の策定について(経過報告)
社会教育課長	スポーツ基本法が制定されたことを受けて、垂水市総合計画等との整合性や連携を図り市のスポーツ振興や推進を図るため、計画を策定中であることについて報告。
	2 平成25年度3月補正予算案についての市長への意見申出について

教育総務課長 補正予算案内示から今回の定例会までの時間的制約があったこと並びに補正予算の内容が決算見込みによる予算整理等が主なものであること及び施設整備事業は、平成 26 年度当初予算案に計上した事業の前倒しであることから、教育長の臨時代理により差し支えない旨意見の申し出を行うことについて報告。

6 閉 会